

精神科病床経営セミナー 日程表

平成20年9月19日(金) 東京都：全社協・灘尾ホール

精神科病床を取り巻く環境は、国が、平成16年に「精神保健医療福祉の改革ビジョン」を提示したことから、大きな転換点を迎えました。

「入院医療から地域生活へ」、そして「受入条件が整えば退院可能な入院患者、約7万人の約10年後の解消」。この方向性は、今年度の診療報酬改定でも、入院患者の移行支援、社会復帰の促進の評価として示されており、大きく変わることはないものと考えられます。

その一方、足元をみると、地域への移行の必要性が謳われながらも、受け皿整備がなかなか進まない現状があり、また、在院日数の短縮等により病床のダウンサイジングを余儀なくされる可能性も懸念されます。

このセミナーは、国の描く将来ビジョンを明らかにするとともに、精神科病院が担う医療から一歩先に踏み出している実践事例をご紹介することにより「改革の向こう側」を展望します。

10:00~10:20	受付
10:20~10:30 (10分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構 理事 塩田 幸雄
10:30~12:00 (90分)	「精神保健医療福祉施策の現状と課題」 <講師> 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課長 福島 靖正 氏
12:00~13:00	休憩 12:45~ 医療貸付のごあんない
13:00~14:30 (90分)	「愛媛県南宇和郡愛南町の精神保健医療福祉 ~地域精神科医療はどう役割を果たしてきたか」 <講師> NPO法人ハートinハートなんぐん市場 理事 財団法人正光会 御荘病院 院長 長野 敏宏 氏
14:30~14:40	休憩
14:40~16:10 (90分)	「当院における地域生活支援の実践と課題 ~私たちが目指す病院経営~」 <講師> 医療法人財団松原愛育会 松原病院 理事長 松原 三郎 氏
16:10~16:30 (20分)	「精神科病院の財務・収支構造と経営コントロール」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営支援室 経営企画課長 千葉 正展

講師および講義内容に変更が生じる場合がございますのでご了承ください。